

矢代幸雄 やしろ ゆきお 美術評論家。明治二十二年十一月五日神奈川縣生れ、

昭和五十年五月二十五日（一九九〇一九五）。大正四年東京帝國大學文料

大學英文科卒。七年東京美術學校講師、十年歐洲留學、昭和十一年帝

國美術院附屬美術研究所所長、二十七年東京國立文化財研究所所長、

二十五年大和文華館初代館長、二十八年日本藝術院會員、四十五年文

化功勞者。

著書『西洋美術史講話』（古代篇）（大正十年二月）『白岩叢書』

店）、『太陽を慕ふ者』（大正十四年八月十八日改題）、『日本の

と場より見たる西洋美術』（昭和二年九月十七日啓明會事務所「講演

集」）、『世界に於ける日本美術の

位置』（昭和十年四月一日啓明會事

務所「講演集」。再刊、二十二年九

月十日東京堂、二十七年二月十五日

『ニッポ書房』『ニッポ文庫』、二十一年九

月十日新潮社「新潮文庫」）、『E-

NTFIERUNG IN DIE JAPANISCHE MALEREI』(YASHIRO YUKIO 名、昭和十

年十月二十一日獨文化協會）、『對支文化』工作ノ目標トソノ方策一

支那旅行觀察報告』（昭和十六年五月提出、無刊記）、『日本美術の

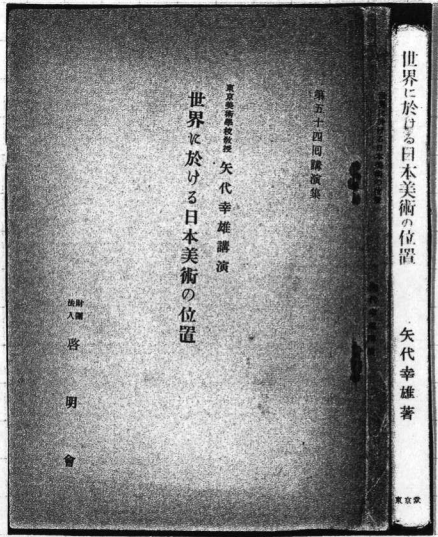
特質』（昭和十八年四月十日、第一版・四十年八月十四日岩波書店）、

『隨筆』オチルド・ダ・ヴァンチ』（昭和二十二年十月十日朝日新聞

社）、『隨筆』ヴァンチ』（改訂普及版・昭和二十七年八月二十日朝日

新聞社。再刊、二十一年七月二十日新潮社「新潮文庫」）、『安井・

梅原・ルノアール・ゴッホー近代畫家群』（昭和二十八年五月二十一日



世界に於ける日本美術の位置

矢代幸雄著

第五十四回改題

東京堂發行 矢代幸雄講演

世界に於ける日本美術の位置

昭和十

年

啓

明

會

日新潮社)、 『近代書家群』 (昭和二十五年十一月十八日新潮社)、 『藝
術のバトロン』 (昭和二十二年十月五日新潮社)、 『矢代幸雄先生
リイヤ・メダニ受意記念講演及び著作自録』 (昭和四十一年一月四日
矢代幸雄先生を祝う会)、 『水墨画』 (昭和四十四年十二月二十日岩
波書店「岩波新書」)、 『私の美術遍歴』 (昭和四十七年九月二十八
日岩波書店)、 『受胎告知』 (昭和四十八年八月二十日新潮社)、 『サ
ンドロ・ボッティチエリ』 (高階秀爾・佐々木英也、昭和三十二年七
月二十日岩波書店)、 『日本美術の再検討』 (昭和五十二年八月一
十五日新潮社)、 『矢代幸雄美術論集』 (『忘れ得ぬ人々』 昭和五
十九年二月二十日、 『美と生活』 の思慕』 二月十六日岩波書
店)等。